

令和6年度 社会福祉法人愛知県厚生事業団 事業報告

令和6年度については、4年目となる第4期経営計画を着実に推進するとともに、特に以下の点に留意しながら地域でさらに必要とされる社会福祉法人を目指すことを事業方針として運営した。

- ・ 利用者の尊厳と意思を尊重し、より質の高いサービスを提供する。
- ・ 新型コロナウイルスを始めとする感染症の対策を徹底する。
- ・ 人材の確保と育成に取り組むとともに、働きやすい職場環境を整備する。
- ・ 将来に向けて持続可能な安定した財務基盤を確立する。

1 運営事業

別表1「令和6年度 愛知県厚生事業団 施設別利用状況」のとおり

2 職員配置

別表2「職員配置状況表（令和7年3月31日現在）」のとおり

3 主な取組事項

（1）新たに進める事業への対応

愛厚弥富の里において日中サービス支援型グループホームを開所した。

（2）施設統合の対応

愛厚ホーム設楽苑と愛厚すぎのきの里を統合し、特養・障害施設の複合施設として運用を開始した。

（3）老朽化施設への対応等

- | | |
|------------------------|--------------|
| ① 愛厚ホーム大府苑の給湯設備の更新 | 23,171,500 円 |
| ② 愛厚ホーム西尾苑の特殊浴槽（2台）の更新 | 15,471,500 円 |

（4）サービスの向上

- ① 特養・障害施設において、意思決定支援の実践（モデルケース）に取り組み、職種別会議において実践状況を共有した。
- ② 特養・救護・障害施設において、口腔ケアの充実に取り組み、職種別会議において実践状況を共有した。

（5）人材の確保

- ① リクルートチームの採用戦略会議を1回開催するとともに、リクルーターを同行した学校訪問及び就職フェアへの参加を各3回実施し、これにより2名を採用した。
- ② インターンシップを5施設で5回実施し、12名が参加した。
- ③ 外国人留学生を対象とした奨学金制度の運用を開始し、4名に貸与した。
- ④ 外国人介護人材として技能実習生14名（ネパール）を受け入れた。

(6) 職場環境の改善

- ① 介護業務の負担軽減等を目的とした介護ロボットの導入を促進するため、移乗介助 2 機種、排泄支援 1 機種、介護業務支援 1 機種の計 4 機種を試行した。
また、愛厚ホーム瀬戸苑に見守り介護ロボット 4 台を導入した。
- ② 役職者及び非役職者を対象としたハラスメント研修を計 8 回実施した。

(7) 安定的な経営の確保

- ① 事業収入に係る各施設の利用状況を管理し、改善を必要とする施設にはその取組について報告を求めた。
- ② 各施設の収支差額に着目した予算編成を行った。
- ③ 将来の施設の改築及び設備の整備に必要な資金として令和 6 年度末までに 22.7 億円必要であるところ、15.1 億円 (66.5%) に留まった。

(8) その他

- ① 令和 6 年度に改訂した B C P に基づく非常事態時（地震、感染症等）の訓練等を実施した。
- ② 22 施設において福祉全般の相談窓口の設置運営や地域サロン活動など地域共生社会貢献推進プランに沿った取り組みを実施した。

4 評議員会等の開催

(1) 評議員会

開催日	議 題
R6. 6. 25 (火) 令和 6 年度 定時評議員会	・ 定款の変更について ・ 役員の報酬について ・ 役員の選任について 〔報告事項〕 ・ 令和 5 年度社会福祉法人愛知県厚生事業団事業報告及び 計算書類並びに財産目録について
R7. 3. 26 (水) 令和 6 年度 臨時評議員会	・ 理事の選任について ・ 基本財産の処分について ・ 定款の変更について ・ 役員の報酬について 〔報告事項〕 ・ 令和 7 年度事業計画及び資金収支予算について

(2) 理事会

開催日	議 題
R6. 6. 10 (月) 第 1 回理事会	・ 令和 5 年度事業報告及び決算について ・ 評議員の辞任に伴う候補者の推薦について ・ 役員の辞任に伴う候補者の推薦について ・ 会計監査人の報酬について ・ 諸規程の一部改正について

	<ul style="list-style-type: none"> ・定款の変更について ・令和6年度資金収支補正予算について ・給食業務委託契約の締結について ・定時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項について <p>〔報告事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第4期経営計画の進捗状況等について
R6.9.4（水） 書面審議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度資金収支補正予算について
R6.10.11（金） 第2回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度資金収支補正予算について ・愛厚すぎのきの里との統合に伴う愛厚ホーム設楽苑の改修工事に係る契約の締結について ・施設運営適正化委員の任期満了に伴う委員の選考について ・評議員選任・解任委員の辞任に伴う委員の選任について <p>〔報告事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長及び常務理事の職務執行状況について
R7.2.19（水） 第3回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度資金収支補正予算について ・令和7年度事業計画及び資金収支予算について ・基本財産の処分について ・定款の変更について ・電気需要契約締結について ・臨時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項の決定について <p>〔報告事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・愛厚藤川の里の改築について
R7.3.26（水） 第4回理事会	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度資金収支補正予算について ・所属長の任免について ・理事の辞任に伴う候補者の推薦について ・愛厚すぎのきの里の解体工事に係る契約の締結について ・諸規程の一部改正について ・役員等賠償責任保険契約の内容の決定について ・臨時評議委員会の議事に付すべき事項の追加について <p>〔報告事項〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・理事長及び常務理事の職務執行状況について

5 内部管理体制の運用状況

法人のガバナンス及び法人の業務の適正性を確保するために決定した内部管理

体制の基本方針に基づき、別紙「内部管理体制の運用状況の概要」のとおり運用した。

6 監 査

(1) 会計監査人監査

事務局及び会計監査人が抽出した5施設を対象として、計算関係書類等に係る監査を受けた。

(2) 監事監査

ア 定期監査

① 実地監査

監事監査計画に基づき、6施設を対象として、事前に提示された監査重点事項に係る監査を受けた。

② 書面監査

監事監査計画に基づき、17施設を対象として、事前に提示された監査重点事項に係る監査を受けた。

③ 試算表監査

四半期毎に法人全体の月次試算表等の財務諸表について監査を受けた。

イ 決算監査

令和6年6月に前年度の法人全体の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書について監査を受けた。

(3) 内部監査

ア 実地監査

内部監査基本計画に基づき、11施設を対象として、コンプライアンス管理、利用者サービスリスク管理及び労務管理や介護報酬等請求関係等の状況について監査を行った。

イ 書面監査

内部監査基本計画に基づき、12施設を対象として、給与・労務管理関係及び会計・経理等の書類について監査を行った。

7 その他

(1) ステップアップ提案会の実施

従前の業務改善提案に係る審査方法等の見直しを行った上で、法人のステップアップに関する提案を募集した。優れた提案4件については、提案会において発表させるとともに表彰した。

表彰名	受賞数	摘要
優秀賞	1件	・募集期間：R6.9.1からR6.9.30まで ・提 案 会：R7.1.17（金） ・応募件数：17件
発表賞	3件	
チャレンジ賞	10件	

(2) 職員表彰の実施

勤務成績が優秀な永年勤続職員を次のとおり表彰した。

表彰名	被表彰者	摘要
永年勤続表彰	45 人	・知事表彰（勤続 20 年以上）14 人 ・理事長表彰（勤続 15 年以上）31 人

(3) 機関誌「清明」の発行

職員に共通の情報を提供し連帯性を高め明るい職場をつくるとともに、事業報告等の掲載や法人の広告のために、機関誌を年 2 回（7 月，2 月・各 1,200 部）発行した。

特別養護老人ホーム	入所定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	平均要介護度 （入所のみ）	居宅介護支援事業所計画作成数（件）				備考									
	入 所	短期入所	合 計	入 所	短期入所	合 計				介護支援	介護予防支援	総合事業	合計										
愛 厚 ホ ー ム 小 牧 苑	100	20	120	33,711	6,091	39,802	90.87%	101.58%	3.68	673	15	36	724										
愛 厚 ホ ー ム 東 郷 苑	103	7	110	33,844	843	34,687	86.39%	102.94%	3.70	707	146	84	937	入所+短期100人で運用									
愛 厚 ホ ー ム 豊 川 苑	110	10	120	37,245	1,453	38,698	88.35%	99.89%	3.59	－	－	－	－										
愛 厚 ホ ー ム 西 尾 苑	120	（空床のみ）	120	37,309	127	37,436	85.47%	100.17%	3.57	750	16	0	766	入所+短期110人で運用									
愛 厚 ホ ー ム 設 楽 苑（多床室）	30	10	40	1,139	168	1,307	15.27%	／	3.50	417	51	11	479	4/1 40人→30人、10/31付事業廃止									
愛 厚 ホ ー ム 設 楽 苑（ユニット）	60	（空床のみ）	60	17,757	3,651	21,408	97.75%	107.07%	3.83	－	－	－	－										
愛 厚 ホ ー ム 岡 崎 苑（多床室）	60	5	65	21,161	1,187	22,348	94.20%	100.11%	3.73	362	65	28	455										
愛 厚 ホ ー ム 岡 崎 苑（ユニット）	40	（空床のみ）	40	13,745	0	13,745	94.14%	96.58%	3.67	－	－	－	－										
愛 厚 ホ ー ム 佐 屋 苑	100	5	105	34,880	712	35,592	92.87%	98.86%	3.78	605	112	25	742	入所+短期100人で運用									
愛 厚 ホ ー ム 瀬 戸 苑（多床室）	60	10	70	21,161	3,141	24,302	95.12%	102.91%	3.69	242	0	0	242										
愛 厚 ホ ー ム 瀬 戸 苑（ユニット）	40	（空床のみ）	40	13,974	0	13,974	95.71%	98.58%	3.84	－	－	－	－										
愛 厚 ホ ー ム 一 宮 苑	100	4	104	33,706	1,166	34,872	91.87%	98.52%	4.09	261	91	67	419	入所+短期100人で運用									
愛 厚 ホ ー ム 大 府 苑	150	4	154	35,420	823	36,243	64.48%	103.06%	3.91	292	73	58	423	入所+短期100人で運用									
小 計	1,073	75	1,148	335,052	19,362	354,414	85.82%	98.32%	3.74	4,309	569	309	5,187										
養 護 老 人 ホ ー ム	入 所 定 員（人）			初 日 在 籍（人）		延 利 用 日 数（日）		利用率	前年度比	備考													
西 尾 苑	30			323	26.92	9,253	89.72%			101.25%													
救 護 施 設	入 所 定 員（人）			初 日 在 籍（人）		延 利 用 日 数（日）		利用率	前年度比	①一時入所事業		②一時生活支援事業		③自立準備ホーム		事業開始 ①H30.4.1～ ②H30.6.1～ ③H30.8.1～							
愛 厚 新 生 寮	120			1,486	123.83	44,287	103.19%			98.87%	10	188	2	21	0		0						
愛 厚 明 知 寮	60			725	60.42	19,606	100.69%	101.54%	－	－	－	－	－	－									
小 計	180			2,211	184.3	63,893	101.94%	100.36%	10	188	2	21	0	0									
障 害 者 支 援 施 設	施 設 入 所 支 援									生 活 介 護				日中一時 支援事業 （日）	障害児等療育 支援事業 （件）	相談支援事業（件）		備考					
	入所定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	平均支援区 分 （入所のみ）	利用定員 （人）	延利用日数 （日）	利用率	前年度比			サービス等 利用計画作 成件数	モニタリン グ作成件数						
	入 所	短期入所	合 計	入 所	短期入所	合 計								愛 厚 希 全 の 里	200				10	210	56,563	1,034	57,597
愛 厚 は な の き の 里	80	8	88	27,060	378	27,438	85.42%	96.49%	5.78	80	20,053	93.18%	95.51%	－	－	33	118						
愛 厚 す ぎ の き の 里	60	6	66	17,801	1,773	19,574	87.15%	91.91%	5.44	60	12,969	86.29%	86.12%	113	－	23	63	11/1 60人→50人 3/12短期6人→空床					
愛 厚 半 田 の 里	140	4	144	44,161	513	44,674	85.00%	94.85%	5.06	140	31,184	82.80%	95.58%	22	－	45	173						
愛 厚 藤 川 の 里	60	6	66	21,293	1,144	22,437	93.14%	100.94%	5.38	60	15,798	97.88%	100.95%	113	－	60	222						
愛 厚 弥 富 の 里	70	10	80	22,310	2,045	24,355	93.10%	86.72%	5.63	80	18,731	87.04%	99.85%	297	1,165	128	295	4/1 80人→70人 6/1 70人→60人					
小 計	610	44	654	189,188	6,887	196,075	84.77%	94.08%	5.39	570	135,571	89.06%	95.24%	553	1,165	437	1,331						
児 童 心 理 治 療 施 設	入所定員（人）			初 日 在 籍（人）		延 利 用 日 数（日）		利用率	前年度比	一時保護				備考									
				在籍人員累計	平均在籍人員	利用件数（件）				利用日数（日）													
愛 厚 な ら わ 学 園	45			539	44.9	16,049	99.81%	100.94%	4		242												
共 同 生 活 援 助 事 業	利用定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	備 考														
	GH	短期入所	合 計	GH	短期入所	合 計 <td>愛 厚 半 田 の 里 ケ ア ホ ー ム</td> <td>11</td> <td>／</td> <td>11</td> <td>3,059</td> <td>／</td> <td>3,059</td> <td>76.19%</td> <td>96.23%</td> <td colspan="2">2 共同生活住居の合計</td>			愛 厚 半 田 の 里 ケ ア ホ ー ム	11	／	11	3,059	／	3,059	76.19%	96.23%	2 共同生活住居の合計					
第三愛 厚 半 田 の 里 ケ ア ホ ー ム	16	／	16	5,131	／	5,131	87.86%	99.92%	3 共同生活住居の合計														
愛 厚 弥 富 の 里 ケ ア ホ ー ム	18	／	18	3,798	／	3,798	83.29%	65.57%	3 共同生活住居の合計 5/1 18人→12人（2 共同生活住居へ変更）														
パ レ ッ ト 弥 富	18	2	20	5,051	64	5,115	76.34%	／	5/1 日中サービス支援型共同生活援助事業開始 定員18人、併設短期入所2人														
小 計	63	2	65	17,039	64	17,103	80.70%	／															
保 育 所	利用定員（人）			初 日 在 籍（人）		利用率	前年度比	備 考															
				在籍人員累計	平均在籍人員																		
愛 厚 昭 和 荘 保 育 園	150			1,741	145.1	96.72%	100.12%																
愛 厚 つ み き 保 育 園	30			369	30.8	102.50%	101.10%																
愛 厚 大 曽 根 保 育 園	70			860	71.7	102.38%	99.54%																
小 計	250			2,970	247.5	100.53%	99.83%																
地域包括支援センター	総合相談支援業務 （件）		権利擁護業務 （件）	包括的・継続的 ケアマネジメント 業務 （件）		介護予防 ケアマネジメント業務 （予防給付、総合事業） （件）	備考																
篠 岡 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー 小 牧 苑	1,932		136	183		5,122																	
東 郷 町 南 部 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー 東 郷 苑	4,256		209	113		2,331																	
佐 屋 苑 地 域 包 括 支 援 セ ン タ ー	568		2	7		4,162																	
中国帰国者支援・交流センター	運 営 事 業										就職援助事業												
	日本語学習		遠隔学習スクリーニング		生活相談事業	交流事業		介護支援事業	地域支援事業等	就職援助事業													
	コース数	受講者数(人)	回数	参加者数(人)		事業数	受講者数(人)	訪問人数(人)	参加者数(人)	相談件数	就職決定者(人)	事業参加者数(人)											
東 海 ・ 北 陸 中 国 帰 国 者 支 援 ・ 交 流 セ ン タ ー	26	2,452	31	31	251	16	1,603	126	152	31	2	52											
老人デイサービスセンター	利用定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	備 考														
愛 厚 ホ ー ム 東 郷 苑	12			2,624			89.99%	96.83%	営業日数243日														
愛 厚 ホ ー ム 西 尾 苑	18			1,553			44.25%	／	営業日数195日 12/31付事業廃止														
小 計	30			4,177			65.00%	／															
就 労 継 続 支 援 B 型 事 業	利用定員（人）			延利用日数（日）			利用率	前年度比	備 考														
愛 厚 希 全 の 里	40			5,287			57.47%	89.81%	営業日数230日														
愛 厚 半 田 の 里	20			3,905			78.41%	104.44%	営業日数249日														
愛 厚 弥 富 の 里	20			4,873			96.69%	106.54%	営業日数252日														
小 計	80			14,065			73.18%	101.57%															

※各事業の定員は当該年度4/1現在

別表 2

職 員 配 置 状 況 表 （ 令 和 7 年 3 月 31 日 現 在 ）

区 分		施 設 長	次 事 長 務	心 理 員	指 導 員 生活相談員	ケアマネ サビ管 相談支援専門員	保 育 士	看 護 師 准看護師 保 健 師	栄 養 士	理学療法士 作業療法士 (機能訓練等)	介 護 員 生活支援員	調 理 師	技 術 員 (環境整備等)	小 計	合 計	構 成 比
現 員	総合職	24.0	59.5	8.0	54.3	46.4	28.0	61.0	18.8	15.0	330.5	16.0	2.0	663.5	663.5	56.9%
	一般職(一)					5.0		13.0			149.0			167.0	214.3	18.4%
	一般職(二)					0.8		2.4			44.2			47.3		
	特定技能										4.0			4.0	4.0	0.3%
	技能実習										18.0			18.0	18.0	1.5%
	嘱託員		1.7											1.7	1.7	0.1%
	短時間労働者		16.9	1.3	9.6	1.5	12.7	12.7		0.9	151.4	7.2	20.1	234.3	234.3	20.1%
	人材派遣						6.6	4.3			18.9		0.3	30.1	30.1	2.6%
合 計		24.0	78.1	9.3	63.9	53.8	47.3	93.4	18.8	15.9	715.9	23.2	22.4	1,165.9	1,165.9	100.0%
占 有 率		2.1%	6.7%	0.8%	5.5%	4.6%	4.1%	8.0%	1.6%	1.4%	61.4%	2.0%	1.9%	100.0%		

注1：一般職(一)と臨時職(一)は週 4 0 時間勤務の職員、一般職(二)と臨時職(二)は週 3 2 時間勤務の職員を指す。

注2：常勤換算法により算出した数としている。

内部管理体制の運用状況の概要

内部管理体制の基本方針に基づき、以下の具体的な取組を行った。

1 経営に関する管理体制

当事業年度において、理事会を5回開催（うち1回は書面審議）し、各議案について審議を行うとともに、理事長及び常務理事の執行状況に係る報告を2回行った。

また、経営会議を6回開催し意見交換を行うことにより、職務執行の適正性・効率性を確保した。

なお、理事会等の重要会議の議事録その他理事の職務執行に係る情報については適切に作成するとともに保存及び管理した。

2 リスク管理に関する体制

不審者侵入及び事業継続計画（BCP）に対応した防災・防犯規程に基づき各所属において防災等に関する教育及び訓練を実施した。

また、利用者サービスリスク管理規程に基づき利用者サービス改善委員会を設置し、定例開催のほか事故発生の都度、適切な対応策及び再発防止策並びにサービス改善策を講じた。

さらに、苦情解決規程に基づき利用者等から苦情の申出に対しては誠意を持って解決するよう努めた。新型コロナウイルス感染症の予防及び発生時の対策について経営会議等で検討し、対応を図った。

3 コンプライアンスに関する管理体制

コンプライアンス意識の徹底を図るため、採用時に研修を実施したほか、所属毎にコンプライアンスに関する職場研修を定期的に実施した。

また、内部監査では、コンプライアンス管理及び利用者サービスリスク管理の状況を重点項目として実施し、評価及び助言することにより、不正・誤謬の未然防止、業務の適正を確保した。

なお、コンプライアンス規程に基づき、匿名相談できる通報窓口を設けており、不正の未然防止等を図るとともに、各所属で起きたコンプライアンス違反の事案については経営会議において報告した。

4 監査環境（監事の監査業務の適正性を確保するための体制）の整備

監事は、当事業年度において5回開催された理事会への出席等を通じて、理事による業務の執行を監査した。

また、施設を対象として、実地及び書面により監査を実施し、さらに四半期毎に法人全体の月次試算表等の財務諸表について監査した。その他、決算監査として法人全体の事業報告、財産目録、貸借対照表及び収支計算書について監査した。